

第46回長野県知事杯争奪長野県アイスホッケー選手権大会開催要項

1 主 催 長野県アイスホッケー連盟

2 共 催 信濃毎日新聞社

3 主 管 長野県アイスホッケー連盟

4 後 援 公益財団法人長野県スポーツ協会、軽井沢町スポーツ協会

5 期 日 令和7年3月8日（土）・9日（日）

6 開催場所 軽井沢町風越公園アイスアリーナ

7 参加資格

（1）長野県アイスホッケー連盟および日本アイスホッケー連盟に登録した者であり、国籍は問わない。また、未登録者であっても、本大会の参加登録締切日までにその手続きを済ませれば、参加することができる。

（2）高校生以上の男子とし、中学生は参加できない。

（※ただし、長野県中学校選抜チームのみ、強化を目的として出場を認めるものとする。）

（3）クラスA（高校、シニア・アイスホッケー）とクラスB（オールドタイマー・アイスホッケー）の2クラスに分けて競技を行う。

（4）クラス分けは、原則として年度内40歳未満の方はクラスA、年度内40歳以上の方はクラスBに登録するものとする。但し、40歳以上の方でも、本人が希望すればクラスAに登録することができる。また40歳未満の方でも、技術の未熟な方については、競技事業委員会の資格審査を経た上で、クラスBに登録することができる。

（5）クラスAとクラスBへの二重登録はできない。

（6）参加チームは、原則として長野県アイスホッケー連盟への登録チームとするが、今大会に限り、県ア連登録者を集めた新規チームの登録を認める。

（7）単独チームでの参加が不可能な場合は、合同チームもしくはスポット参加することができる。

8 競技方法

（1）クラスAは参加チームによるトーナメント方式により順位を決する。

第3ピリオド終了時同点の場合は、すべての試合に於いて3名ずつのペナルティショットシュートアウトで勝敗を決する。なお決しない場合は、1名ずつ。

（2）クラスBはリーグ戦の勝ち点で順位を決定する（勝ち3、引き分け1、負け0）勝ち点と同じ場合は当該チームの勝敗、それが引き分けの場合は得失点差、総得点、ペナルティー数において順位を決定する。

（3）すべての試合において練習時間は5分間、試合時間は試合正味15分とする。タイムアウトはとれないものとする。

（4）各日の第1試合は、練習後ただちに試合開始とする。その他の試合は、前の試合が終了後に整氷。整氷のあと練習、試合開始とする。

（5）クラスBの試合では、ボディーチェック・腰よりスティックを振り上げてパックを打つことを禁止する。また、アイシングはオートマチックアイシングとし、アイシング後のチェンジを認める。

（6）その他は、IIHFルールを適用する。

9 登録人員

（1）チーム登録は35名以内とし、大会当日の新規選手の追加、変更はできない。

（2）試合の出場者は、GKを含め22名以内、チームオフィシャルは最低1名最大6名と

し、1時間前までにオールメンバー表を大会本部に提出する。

(3) 人数不足により試合が続行できなくなったチームは15-0で負けとする。